

様式第十三（第五十八条第四項関係）

要措置区域台帳

八王子市

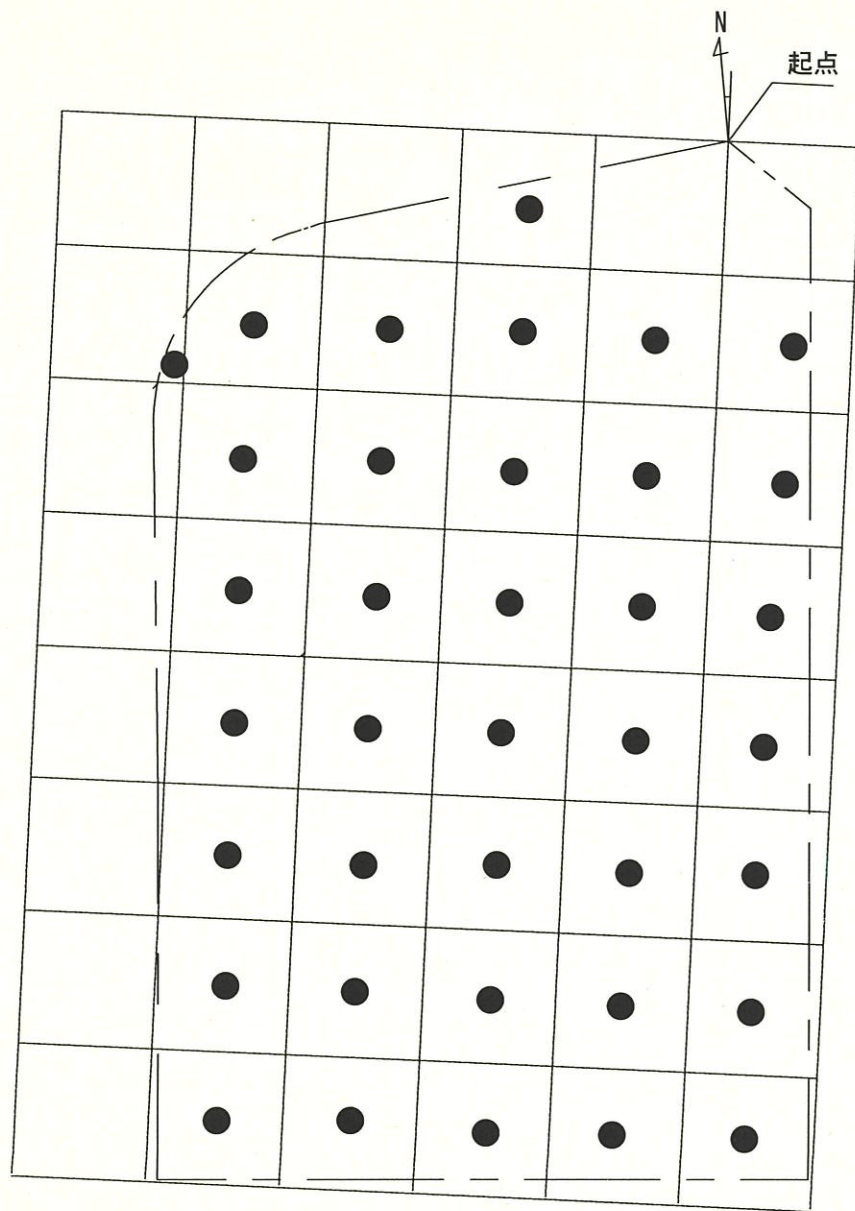
整理番号	整－25－4	指定年月日・指定番号	平成26年1月30日・要－5	所在地	八王子市美山町 2161 番地 3 の一部	
調製・訂正年月日	平成26年1月30日 調製、平成26年12月22日 訂正、平成27年9月11日 訂正、平成30年6月12日 撤回					
要措置区域の概況	工場跡地				面積	1440.2m² 1119m ²
地下水汚染の有無（土壌溶出量基準不適合の場合）				有（ふっ素及びその化合物） ・ 無（六価クロム）		
法第14条第3項の規定に基づき指定された要措置区域にあっては、その旨				－		
土壌汚染のおそれの把握等、試料採取等を行う区画の選定等又は試料採取等を省略した土壌汚染状況調査の結果により指定された要措置区域にあっては、その旨及び当該省略の理由				－		
要措置区域内の土壌の汚染状態	報告受理年月日	指定に係る特定有害物質の種類		適合しない基準項目		指定調査機関の名称
	平成25年12月9日	ふっ素及びその化合物		含有量基準・溶出量基準・第二溶出量基準		栗田工業株式会社
	平成25年12月9日	六価クロム化合物		含有量基準・溶出量基準・第二溶出量基準		栗田工業株式会社
				含有量基準・溶出量基準・第二溶出量基準		
				含有量基準・溶出量基準・第二溶出量基準		
				含有量基準・溶出量基準・第二溶出量基準		
土地の形質の変更の実施状況	届出(着手)時期	完了時期	土地の形質の変更の種類	実施者	土壌搬出	汚染土壌の処理方法
	平成27年5月8日 (平成27年5月20日)	平成27年5月30日	揚水井戸等設置工事に伴う掘削	京セラクリスタルデバイス(株)	有・無	分別等
					有・無	
					有・無	
					有・無	

備考 1 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。

2 「要措置区域内の土壌の汚染状態」については、土壌その他の試料の採取を行った日、当該試料の測定の結果等を記載した書類を添付すること。



調査対象地位置図
(1/2.5万地形図『拜島』)



【起点】

起点は、八王子市美山町2161-3

【格子の回転角度】 7.40°

格子の回転角度は、起点を通り、東西方向及び南北方向に引いた線並びにこれらと並行して10m間隔で引いた線により構成されている格子を、起点を支点として右回りに回転した角度を示す。

【凡例】

----- 筆境界

———— 単位区画

A-1-9	
深度 (m)	F
表層	0.94
1.0	<
2.0	0.25
3.0	0.12
4.0	<
5.0	0.09
5.1	0.11
※ 孔内水	0.33

※ 孔内水は埋土内で見られた様孔水 (A-1-6, A-1-9)

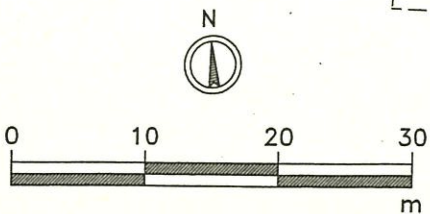
A-1-6	
深度 (m)	F
表層	0.87
1.0	0.68
2.0	0.75
3.0	0.95
4.0	0.32
5.0	0.14
6.0	0.15
7.0	<
7.8	0.20
※ 孔内水	0.16

A-2-3 (Cr ⁶⁺)	
深度 (m)	Cr ⁶⁺
表層	0.31
1.0	<
2.0	<
2.5	<

A-2-3 (F)	
深度 (m)	F
表層	0.99
1.0	1.5
2.0	0.48
3.0	0.24
3.2	0.59

A-2-6 (Cr ⁶⁺)	
深度 (m)	Cr ⁶⁺
表層	0.45
1.0	0.06
1.95	<

A-2-6 (F)	
深度 (m)	F
表層	0.91
1.0	0.35
2.0	0.57
2.8	0.63



3F スクラバー引抜口

B-2-1	
深度 (m)	Cr ⁶⁺
表層	0.08
1.0	<
1.85	<

B-2-2	
深度 (m)	Cr ⁶⁺
表層	0.11
1.0	<
2.0	<

B-2-3	
深度 (m)	Cr ⁶⁺
表層	0.12
1.0	<
1.5	<

B-2-4	
深度 (m)	Cr ⁶⁺
表層	0.53
1.0	0.20
1.6	0.02

B-2-5	
深度 (m)	Cr ⁶⁺
表層	0.17
1.0	<
1.8	<

B-2-8	
深度 (m)	Cr ⁶⁺
表層	0.14
1.0	<
1.8	<

B5-1		
深度 (m)	F	含有量
表層	1.8	70
0.5	22	2300
0.75	22	2900
1.0	24	4800
2.0	27	2400
3.0	0.58	80
3.6	14	400

A-3-3		
深度 (m)	Cr ⁶⁺	F
表層	0.35	0.15
1.0	<	0.22
2.0	<	0.27
3.0	<	0.59
3.6	<	1.7

B-3-1	
深度 (m)	Cr ⁶⁺
表層	0.19
1.0	<
2.0	<
2.5	<

B-2-7	
深度 (m)	Cr ⁶⁺
表層	0.11
1.0	0.16
2.0	0.02
2.3	<

- 凡 例
- 敷地境界線
 - 30 m格子
 - 10 m格子
 - ※ 単位区画の名称は右図の通りとする
 - 例 ○ : A-1-5
 - 格子回転角度=7.40°
 - 緑地
 - 排水ビット (ビット2、3)
 - 既設埋設配管
 - 撤去済み排水ビット (ビット1)
 - 架空配管
 - 統合区画
 - 土壌ボーリング採取地点 11地点
 - 土壌ボーリング採取地点 5地点

【分析項目】

六価クロム化合物

○ 土壌ボーリング採取地点 5地点

【分析項目】

ふっ素及びその化合物

※ ボーリング地点は、深度10mまで掘進する計画でしたが、10m以浅で岩盤に到達した場合は、岩盤上面までとしました。

ふっ素 不適合区画 六価クロム 不適合区画

汚染拡散防止対策実施範囲 (掘削除去)

第二種特定有害物質分析項目及び基準

分析項目 (略号)	土壌溶出量基準 (単位:mg/L)
六価クロム化合物	基準 0.05 以下
(Cr ⁶⁺)	定量下限値 0.02
ふっ素及びその化合物	基準 0.8 以下
(F)	定量下限値 0.08

赤字 : 基準超過

※ 本図面は測量図ではなく、貴社ご提供資料を基にスキャンし作成したものです。

図-2

土壌ボーリング調査結果図
(六価クロム化合物、ふっ素及びその化合物)

縮尺 (A3)

1:400